

第99回 日本産業衛生学会

すべての働く人への産業保健

—— 実践と学術の協働で挑む ——

特別講演

5月28日（木）

1

13:40～14:40 第1会場

その時産業医はどう動いた

— 阪神・淡路大震災の教訓と未来への備え —



演者 岡田 邦夫

特定非営利活動法人健康経営研究会

📍ご紹介

阪神・淡路大震災で産業医が現場支援に奔走。診療所開設から巡回診療、生活環境改善まで、企業の健康づくりが危機を救った事例を紹介。災害時の産業保健の真価を体感できるセッション。現場対応力を次世代へどう継承するか、ぜひ聴講を。

5月29日（金）

2

11:10～12:40 第4会場

医学のレジリエンス～みらいへの挑戦と貢献～

心筋シート、社会実装、万博の経験と次なる展開



演者 澤 芳樹

大阪大学・大阪けいさつ病院

📍ご紹介 心臓再生医療の最前線。iPS細胞由来心筋再生治療が世界初の市販化目前。大阪・中之島から始まる未来医療社会実装拠点「NQ」が描く医療イノベーションの新潮流。医学のしなやかさ=レジリエンスを体感できる講演。

5月29日（金）

3

15:50～16:50 第4会場

行動する産業医・産業保健職に期待すること

— 日本医師会の立場から —



演者 松本 吉郎

公益社団法人 日本医師会

📍ご紹介

産業保健をめぐる環境が大きく変化しています。法改正によりストレスチェック義務化が小規模事業場へ拡大し、治療と仕事の両立支援も新たな段階へ。多様な働き方や高齢化に対応し、地域産業保健支援センターの役割が一層重要になります。変化の時代に、産業保健の未来を見据える講演です。